

# まち歩きマップ 3

「佐保姫伝説」をあるく 歴史街道散策路

ルートガイド

⑤道の駅いながわ 1080m 16分 	①姫ヶ淵 150m 3分	②スポーツセンター 730m 11分 	③楊津 2240m 32分	④くろまんぷ 800m 12分	⑤天澤寺 290m 4分	⑥ふるさと館 コース周遊 5.3km 2時間00分 
------------------------------	--------------------	------------------------------	---------------------	-----------------------	--------------------	--

**佐保姫伝説**

今から約四百年前の戦国時代、本津三蔵山城には「佐保姫」という明智光秀の娘が預けられていた。その佐保姫と篠山の八上城城主彼多野秀治の息子貞行が恋に落ち、結婚の約束をしていた。ところが、光秀の主君織田信長は光秀に八上城を攻めるように命令し、城を落城させた。貞行は辛くも城を逃れたが、姫とははくはく列れ、いずともなく消えて行った。その後、姫の住む城も落城し、姫は目の前を流れる猪名川に身を投げ、やがて白い蛇に化身した。それから、この地名は「佐保姫」となり、姫が入水したところは「姫ヶ淵」と呼ばれるようになったといわれている。

天澤寺

歴史街道

猪名川町  
マスコットキャラクター  
いなぼう

# 歴史街道散策路 コースの見どころ



⑤ 道の駅いながわ Tel072-767-8600 定休日：水曜日

「道の駅いながわ」は、地元産の安全・安心・新鮮な農産物の販売を通じて、地域農業の振興を図ることを目的に、平成12年11月5日にオープンしました。施設は「地域農業情報センター」「農産物販売センター」「そばの館」「トイレ」の4棟からなっており、そばの館では、つなぎを使わずそば粉だけで打ち上げる十割そばを体験いただける「そば道場」があります。また、「佐保姫公園」という「猪名川」の親水公園が隣接しており、暑い日には、川遊びを楽しむ子どもやファミリーでにぎわっています。

## ① 姫ヶ淵 歴史街道：いながわ名所八景

万善地区には「佐保姫」という珍しい地名があり、その地名の由来にまつわる話が今に伝えられています。佐保姫伝説については表面に記載。

平成21年猪名川町商工会青年部によって案内板が立てられました。



## ② 猪名川町スポーツセンター Tel072-768-2277

緑あふれる自然の中に体育館・グラウンド・テニスコートが併設され、様々なスポーツを楽しむことができます。春には道路沿いに桜並木が広がり、地元のお散歩コースとして親しまれています。

## ③ 対津（たいのつ）・楊津（やないづ）

猪名川町万善字対津は木津や楊津とともに川津があったとされています。

津とは港を意味し、水量は今よりも豊富であったようで、山から伐り出された材木の集散地として利用されていたようです。

また、古代日本の地方行政区分に摂津国河辺郡（現在の猪名川町・川西市・宝塚市・伊丹市・三田市・尼崎市）がありました。河辺郡の中には8郷あり、その中の1つが、現在の猪名川町域の多くを含む奥河辺区域の楊津でした。

しかしながら、この楊津という地名は鎌倉時代後期頃からは使われなくなり、代わりに木津・対津が使われるようになりました。現在は地名としての楊津は残っていませんが、この歴史ある地名は、地域の小学校「楊津やないづ小学校」の名前に漢字を残しています。

この地内の川べりでは、冬の終わりが近づくと、ネコヤナギの花穂がつきはじめ、春の訪れに期待が膨らみます。



## ④ くらまんぼ（暗マンボ）

木津から林田に通じる津坂トンネルのことです。明治14年（1881）に柏原村の人が工事費1,175円で請け負ったのですが、固い岩盤、所々にある軟岩の崩壊で、大変な難工事となり、明治の隠れた偉業といわれました。石製で現在も通行可能なトンネルは、珍しいものと言われています。

## ⑤ 天澤寺（てんたくじ）

天平2年（730）東大寺の大仏建立等につくした行基が楊津院を建立したと伝えられています。楊津院は、行基が近畿一円に建立したとされる四十九院の一つであり、その後身が天澤寺だと伝えられています。境内にある石造燈籠は、ぎょうき やないづのいん 応永10年（1403）年銘の入った御間型春日燈籠とよばれる珍しい形態であり、昭和44年（1969）に県の重要文化財に指定されています。

## ⑥ 猪名川町立ふるさと館 Tel072-768-0389

ふるさと館周辺：いながわ名所八景

昭和58年（1983）に開館した町の歴史や産業、昔の人々の暮らしを紹介する歴史民俗資料館。平成11年には猪名川の親水公園が整備され、ファミリー層をはじめ、多くの人に親しまれています。

